



カナダ ブリティッシュ・コロンビア州における
LNG プロジェクトの条件付き最終投資決定 (FID) について

 三菱ガス化学株式会社

平成 27 年 6 月 12 日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井 敏磨 以下、当社）は、平成 26 年 12 月 19 日に公表したとおり、子会社である MGC Montney Holdings Ltd. が出資する JAPEX Montney Ltd.（石油資源開発株式会社の子会社）を通じて、マレーシア国営石油会社である PETRONAS 社の現地プロジェクト会社である Progress Energy Canada Ltd.（以下、PECL 社）、および Pacific NorthWest LNG（以下、PNWL 社）が推進するカナダ ブリティッシュ・コロンビア州のシェールガス・液化天然ガス（LNG）プロジェクトに参画しておりますが、平成 27 年 6 月 11 日（カナダ現地時間）に、PNWL 社が LNG プロジェクト（以下、本プロジェクト）の条件付き最終投資決定（FID）を決議しましたので、お知らせいたします。

PNWL 社は、かねて本プロジェクトの最終投資決定（FID）に向けた調整、協議を進めてきましたが、このたび技術的要素および経済的要素が満たされる見込みとなったことから、条件付きでの最終投資決定（FID）を決議するにいたしました。

すなわち、本プロジェクトは、ブリティッシュ・コロンビア州と PNWL 社との間におけるプロジェクト開発契約（Project Development Agreement）が同州議会により承認され、またカナダ連邦政府による環境影響評価の承認が得られた時点で、PNWL 社のパートナー間において最終投資決定（FID）されることとなります。

PECL 社は、これまで毎年 20 億ドル以上の投資を継続しており、既に 20 兆立方フィート以上の天然ガスの賦存を確認し、LNG プロジェクトに十分な量を確保しておりますが、引き続きノース・モントニー地域における天然ガス開発投資を継続いたします。

当社は、シェールガス開発・生産・販売による収益獲得とともに、競争力を持つ LNG を当社国内工場の原燃料として長期安定的に確保することにより、国内事業の競争力強化を図ります。

以 上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

広報IR 部 TEL：03-3283-5041